

【キーワード】

～新しい時代を志向した持続可能な指導体制の構築を目指した～  
見つめ・つなぎ・積み重ねる 教育

【3大重点指導事項】

学力の定着 そろえる 運動の日常化

学校教育目標

『自ら学ぶ。共に学ぶ。』 ～ 確かな学力・生きる力を身に付けた子供を育てる ～



校訓

伸びよ 明るく たくましく



めざす子供像

- 伸びる子  
『よく考え、自ら進んで学習する子供』  
◎主体的・継続的な学習態度の育成
  - ・意欲をもって学びに向かう姿
  - ・自己教育力の育成
  - ・友達と共に伸びる姿
- 明るい子  
『礼儀正しく、素直で、思いやりのある子供』  
◎強い意志と豊かな感性
  - ・明るいあいさつ
  - ・正しい言葉遣い
  - ・思いやる心 感動する心
  - ・自律・自己指導力（規範意識の醸成）
- たくましい子  
『健康で、ねばり強く取り組む子』  
◎心身の健康
  - ・健康な体と心 ・たくましい体力

めざす学校像

- 美しく整然とした学校  
◎ みんなで力を合わせ、清掃活動 整理整頓に取り組む学校
- 師弟愛に満ちた学校  
◎ 優しさと厳しさが調和し、師弟愛と信頼に満ちている学校
- 明るく楽しい学校  
◎ 分かる・できるを味わえる学校（自己肯定感）
- 落ち着いた学校  
◎ 規律正しく、静と動の区別がある学校

めざす教師像

- 教師としての使命感と責任感をもって子供と向き合い、働きかける教師
- 学力の確実な定着を図り、子供と共に授業を創造する教師
- 「いつも子供と共に」に徹し、一人一人のよさを認め伸ばす教師
- 常に課題をもって研修に取り組み、子供のために実践的な指導力を追求する教師
- 子供や保護者・地域住民と共に学び信頼される教師

学力の定着と向上



- 1 個に応じた指導の充実（チームで指導する体制：空き時間等を活用した学習支援）
- 2 授業改善（指導計画の見直し、校内研修や「南九州スタンダード」の共通実践）
- 3 「学習のきまり」や「小中実践事項」による共通指導
- 4 音読・読書活動の推進（「夢広がる（改訂版）」等活用）
- 5 特別な支援を必要とする児童の把握と支援の推進
- 6 土曜授業等を活用した学習活動の充実（Web問題等演習問題等の有効活用）
- 7 「学びのグレードアップ3か年プロジェクト事業（2年目）」の有効活用



業務改善の推進

- 1 業務改善に対する意識改革の推進（「1Try」の確実な実践）
- 2 教材研究・準備の時間の低減化（デジタル教科書等の活用）
- 3 事務処理の低減化（校務支援ソフトの活用促進）
- 4 データの集中管理（職員室サーバー、タブレット）
- 5 事務の低減化（公文、提出物等の整理・保管）

心の教育の推進

- 1 全教育活動での道徳教育の推進（考え議論する道徳科の授業づくり、適切な評価）
- 2 人権尊重、命を大事にする教育の推進（子ども人権プロジェクト・人権の花推進校）
- 3 児童・保護者対象の計画的な教育・健康相談の実施
- 4 読書の奨励、絵・俳句づくり、花育活動等の推進
- 5 各種体験活動やコンクール新聞投稿等への積極的な応募

開かれた学校づくり

- 1 家庭・地域、関係機関等との連携の推進
  - ・情報発信と情報収集（学校「Q」の「のびる宮脇」等）、土曜授業
- 2 評価結果を踏まえた信頼される学校づくり（外部アンケート、関係者評価等）
- 3 地域の教育力の積極的活用
  - ・地域学校協働活動の継続、学校応援団（人材リストの活用・充実）

気力・体力の向上

- 1 健康に関する目標に気力をもって取り組む児童の育成
- 2 自ら進んで体力の向上に取り組む児童の育成
  - ・運動大好き”かごしまっ子”育成推進プラン（一校一運動、チャレンジかごしま、宮脇元気っ子タイム、準備運動の工夫改善）
- 3 安全に対する意識の高揚及び安全な環境整備

安全で落ち着いた楽しい学級・学校づくり



- 1 規律正しい学校生活の推進（「宮脇のよい子」の定期的な見直しと指導の徹底）
- 2 一事徹底：「そろえる」の意識化（物、心、時間）
- 3 月目標と「5あ運動」の推進と指導の徹底
  - ・「5あ運動」（あいさつ、あつまり、あるく、あそぶ、あとしまつ）
- 4 学校内の環境整備の推進（清掃指導、整理整頓、掲示板の活用、安全点検）



人権教育の目標

発達段階に応じ、人権の意義・内容等について理解させ「自分の大切さと共に他人の大切さを認めること」ができるように、全教育活動を通して人権教育を推進する。